

日奈久っ子



日奈久小 HP



八代市立日奈久小学校
学校便り 第8号
令和5年10月25日発行
文責 村山

笑顔いっぱい やる気いっぱい 元気いっぱい

体験・見学など楽しみながら 校外学習を進めています。

10月になってから、朝夕が涼しくなり過ごしやすい季節となりました。

学校から帰る際に見える夕焼けに当たった日奈久の海がとてもきれいで、毎日ホッとする時間です。

勉強や活動を行うのに一番よい季節となっています。

子供たちは、校外学習で様々な体験や学びをしながら成長しているように思います。

保護者の皆様にも、ご協力をいただきありがとうございます。

6年修学旅行

9月28日・29日に長崎修学旅行へ行ってきました。

当日は、とても天気がよく絶好の旅行日和となりました。修学旅行の目的は、大きく2つとなります。

- ①長崎の原爆投下等の学習を通して、戦争の愚かさなどを実感し、平和の大切さを知ること。
- ②旅行を通して、小学校での思い出を作り、学年の輪を高めること。

です。

長崎では、原爆資料館や長崎市内を見学したり、被爆体験者の話を聞いたりして学びを深めました。

今回お話をしてくださった八木さんのお話で印象に残ったことは、「戦争が始まって食べるものもなくなりとても苦しかった」「戦争は一度始まるとどちらかたくさんの犠牲者がでるまで止めない。だから戦争は絶対に始めてはいけない」と話されたことでした。6年生は、真剣に話を聞き学ぶことができました。

1日目の平和学習の後には、ホテルにて食事をしたりお話をしたりと楽しい時間を過ごしました。



2日目の活動の中心は、「ハウステンボス」での活動です。班ごとに、アトラクションや食事をおお程度決めて行動したので、みんなで計画的に回ることができました。



2日間、全員元気で有意義な時間が過ごせました。この旅行を生かして、更にチームワークを高めて、日奈久小学校を引っ張ってほしいと思います。

5年集団宿泊教室

10月12日・13日は、5年生が水俣に学ぶ肥後っ子教室と集団宿泊教室に出かけました。

朝から、肥薩オレンジ鉄道様のご提案で、日奈久温泉駅から水俣駅まで、貸切列車を出していただきました。(もちろん、無料です)



電車の中では、帽子をかぶせてもらうなど楽しい時間を過ごしました。

さて、水俣駅に着いてから、環境学習の開始です。

今回、特別にJNC(旧チツソ)水俣工場を見学させてもらいました。その後、熊本県環境センター、水俣病資料館など見学を行いました。



水俣病語り部の永本さんから、水俣病になってからのつらさ、差別を受けた苦しみを学び、子供たちも感想を永本さんへお返ししました。



その後、あしきた青少年の家に移動しました。

夜は、ナイトゲームでは班ごとに歩きました。また、翌日は、ペーロンを漕ぎました。ペーロンは、息が合っていないと先に進みませんが、日奈久小はバッチリのチームワークでペーロンを進ませることができました。2日間で5年生の団結力はまた強くなりました。



(9号へ)